

取組の成果・課題			
記号	イ	事業分類	保育の充実
<p>・運動遊びの講師を招き、体を動かすことの楽しさを高めたり、基礎基本的な運動能力を身に付けたりする。 ○跳び箱や縄跳び等の基礎を教えてもらったことで興味や意欲が増し、日常保育でも継続して取り組んだことでできた喜びを感じ、様々な運動遊びへの挑戦意欲が高まった。また、各学年に合った集団遊び、芝生広場でできる遊び、親子での運動遊びを紹介してもらい、身体を動かすことの楽しさが広がった。 ※講師から学んだことを日々の指導や運動遊び環境づくり活かし、更なる運動遊びのへの興味や運動能力の向上につなげていきたい。</p>			
記号	ウ	事業分類	健康・安全教育の推進
<p>・地域の交通安全ボランティアを招き、交通安全教室での歩行訓練を通して、交通ルールを守ることの大切さを学んだり、就学に向けて安全な歩行を身につけることを意識させたりする。 ○歩行訓練や登降園での交通指導を通し、交通ルールについて繰り返し確認をしたことで、意識の高まりが見られた。また、年長児は就学前に親子で指導を受けたことで就学に向けて身に付けるべきことを強く意識することができた。 ※交通安全意識を高め習慣化するように、子供の実態確認と指導の継続や、保護者への啓発を図っていききたい。</p>			
記号	エ	事業分類	体験活動の充実
<p>・年長児は年5回、年中児は年2回、文字遊びの講師を招き、文字遊びや言葉遊びを通して、文字や言葉についての興味を広げる。 ・文字遊びや言葉遊びに必要な材料や用具の充実を図る。 ・華道の先生を招き、フラワーアレンジメントづくりを通して、花の美しさや花を飾ることの楽しさを感じたり、花の扱い方や季節の花について興味をもったりする。 ・お茶の先生を招き、お抹茶体験を通して日本の文化に触れるとともに「礼儀正しさ」などを体感する。 ○期待をもち主体的に体験活動に参加し、興味関心を広げたり、日本の伝統文化に触れて楽しんだりし、豊かな時間をもつことができた。また、継続的に行った文字遊び活動を通し文字への関心が高まり、名前や手紙を書いたり、遊びの中で必要な看板づくりをするなど日常的に文字の読み書きを楽しむようになった。 ※子供の育ちや充実した体験活動につながるよう、体験活動と日々の保育が連動するように考慮していききたい。</p>			
記号	キ	事業分類	地域・家庭連携の推進
<p>・地域の方を迎え、獅子舞などの伝統文化や季節の行事について学んだり、良さを味わったりする。 ・体験を活かして子供たちの遊びにつなげていく。 ○獅子舞の意味や伝承に興味をもち、獅子舞に噛んでもらったり和太鼓の音色を楽しんだりした。体験後には、各学年に合った方法で獅子をつくったり、おかめやひょっとこになりきったりして獅子舞ごっこを楽しみ、体験したことを保育に活かすことができた。 ※伝統的な正月行事に触れられる貴重な機会であり、来年度も継続して計画し、獅子舞の歴史や招くことの意味なども正しく伝えていきたい。</p>			
記号	ク	事業分類	本の読み聞かせの推進
<p>・学期に1回ずつ、講師の先生を招いてお話の世界を楽しむ。 ・プロの人形劇団を招き、人形劇の鑑賞を通して、物語の世界を楽しんだり感動を味わったりする。 ○人形劇や講師の素話に興味をもち、お話の世界にひたって楽しんだり、その後、人形劇遊びをしたりする姿につながった。素話は回数を重ねる中で集中して話を聞く力が育ち、おはなし会を楽しみにする様子が見られた。 ※子供の心を引き付ける言葉のリズム、声のトーン、話の間など、講師の様子から学んだことを日々の保育にも活かしていききたい。</p>			